

『みよし市立三吉小学校出前授業』

水土里ネット愛知用水

平成29年1月12日（木）、みよし市立三吉小学校の4年生を対象に水土里ネット愛知用水三好事務所の職員が出前授業を行いました。

授業前半は「三吉小学校前の田んぼの水はどこから来るのか」をテーマに沿い、パワーポイントのイラストを見てもらいながら、生徒が来年田植えをする予定の田んぼの水が牧尾ダムから流れてくる愛知用水だということを中心に説明しました。また、途中で授業内容を反映したクイズを行い、子供たちは周りの子と話しながら楽しそうに答えていました。

授業後半では愛知用水の昔話、愛知用水が出来たことによる変化を説明し、子供達はメモを取りながら真剣に聞いてくれました。

アンケートでは、「愛知用水がどうやってくるのか、なんでつくったのかを理解できた」、「水源の森の役割について大切だということがわかった」など授業内容をしっかり理解してもらえたと感じる意見が多くありました。また「愛知用水の人が教えてくれて、水の大切さをより感じました」、「また三吉小学校に来たときは話しかけてください」という私たちにとっては嬉しいコメントもありました。

5年生になったら愛知用水の受益地で田植え体験を行う予定ですが、そのときに今日の授業のこと、愛知用水のことを少しでも思い出してもらえればありがたいと思います。



クイズに答える生徒達



愛知用水の昔話



全体風景



授業後の質問